

2024.7.1
日本銀行山形事務所

今回山形短観における主な判断、事業計画の動き (2024年6月調査)

1. 業況判断

6月調査では、製造業、非製造業ともに改善し、全産業では▲2と前回調査から13ポイント改善した。前回調査では改善、水準は▲7を予測していた。

製造業・・・鉄鋼・非鉄金属・金属製品、電気・輸送用機械などが改善したため、全体では▲11と前回調査から6ポイント改善した。前回調査では、水準は▲7を予測していた。

非製造業・・・建設、卸・小売、運輸・郵便、電気・ガス、宿泊・飲食・対個人サービスが改善したため、全体では6と前回調査から19ポイント改善した。前回調査では、水準は▲6を予測していた。

先行き(2024年9月予測)は、製造業、非製造業ともに改善するため、全産業では5と7ポイントの改善を予測。

2. 売上・収益計画

(1) 売上高

2023年度(実績)は、製造業は前年度比1.4%の増収、非製造業は同▲0.1%の減収となり、全産業では同0.7%の増収となった。

前回調査との比較では、製造業(修正率▲1.6%)、非製造業(同▲3.3%)とも下方修正となり、全産業でも▲2.4%の下方修正となった。

2024年度(計画)は、製造業は前年度比6.1%の増収、非製造業は同1.5%の増収となり、全産業では同3.9%の増収計画。

前回調査との比較では、製造業は上方修正(修正率0.4%)、非製造業は下方修正(同▲2.7%)となり、全産業では▲1.0%の下方修正となった。

(2) 経常利益

2023年度(実績)は、製造業は前年度比24.6%の増益、非製造業は同▲8.1%の減益となり、全産業では同15.6%の増益となった。

前回調査との比較では、製造業(修正率1.0%)、非製造業(同27.5%)とも上方修正となり、全産業では5.8%の上方修正となった。

2024年度(計画)は、製造業は前年度比▲7.3%の減益、非製造業は同31.9%の増益となり、全産業では同1.3%の増益計画。

前回調査との比較では、製造業が下方修正(修正率▲1.9%)、非製造業が上方修正(同5.7%)となり、全産業では0.2%の上方修正となった。

3. 設備投資額(含む土地投資額)

2023年度(実績)は、製造業は前年度比▲5.5%の減少、非製造業は同▲2.1%の減少となり、全産業では同▲4.4%の減少となった。

前回調査との比較では、製造業(修正率▲1.7%)、非製造業(同▲1.8%)とも下方修正となり、全産業では▲1.8%の下方修正となった。

2024年度(計画)は、製造業は前年度比25.7%の増加、非製造業は同1.4%の増加となり、全産業では同17.4%の増加計画。

前回調査との比較では、製造業が下方修正(修正率▲1.2%)、非製造業が上方修正(同2.1%)となり、全産業では▲0.2%の下方修正となった。

4. 雇用

雇用人員判断・・・ 製造業は「不足」超幅が横ばい、非製造業は「不足」超幅が拡大し、全産業の「不足」超幅は▲49と前回調査から「不足」超幅が拡大した。先行き(2024年9月予測)は、「不足」超幅のさらなる拡大を予測。

新卒採用計画(全産業)・・・ 2024年度は、前回調査(2023年12月調査)から下方修正(修正率▲8.6%)されたものの、前年度を上回る計画(前年度比5.0%)。

2025年度は、前年度を上回る計画(前年度比5.5%)。

以上